

2011年(平成23年)3月4日(金曜日)

## 増毛山道の抜け道ルート

### 振興局 利活用を検討

留萌振興局は、NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)と取り組んだ増毛町別荘と増毛町岩尾間の増毛山道抜け道ルート(全長約十六キロ)の試験的な復元作業が終了したことから、二十三年度は増毛山道の会など関係団体と抜け道ルート(全長約十六キロ)の試験的な復元作業が終了したことから、二十三年度は増毛山道の会など関係団体と抜け道ルートの利活用を検討する。自然観察や軽登山のトレッキングなどを考えている。

増毛山道は、安政四年(一八五七年)に増毛町の漁場を請け負った商人が、自費で開削した増毛町別荘と石狩市浜益区幌を結ぶ約二十八キロの山道。振興局環境生活課は、自然環境教育などの資源として可能性を秘めていることから平成二十一年度から復元作業を開始し、昨年秋季までに増毛町別荘から岩尾分岐を経由して岩尾地区に至る抜け道ルートを丹サ刈りなどを行って開

削した。

当面は、安全性の面から抜け道ルートを一般開放しないが、二十三年度は増毛山道の会の関係者をガイドとして抜け道ルートを歩いたあと、利活用を話し合う検討会を開く。参加者を一般公募するかは今後検討する。一回目は、雪解け後の六月下旬を考えている。

振興局環境生活課は「定期的に利活用の検討会を開き、抜け道ルートの有効利用を探っていきたい」としている。

(佐々木仁)